

平成 24 年道政執行方針（平成 24 年 2 月 23 日）

## I、道政に臨む基本姿勢

平成 24 年第 1 回定例会の開会にあたり、道政執行方針への私の所信を申しあげます。

今、北海道は、大きな試練のときを迎えています。

グローバル化が一層進展する中、国際的金融危機の広がりや、エネルギー・食料需給、気候変動といった地球規模の様々な問題が、地域経済や私たちの暮らしにも直接大きな影響を及ぼしています。

また、我が国においては、経済停滞の長期化や、円の高騰、財政健全化や社会保障改革、さらには T P P 協定を巡る動きなど、先行き不透明感が高まっており、本道では、全国に比べ急速に人口減少・高齢化が進むなど、社会経済環境は一段と厳しさを増しています。

このような中で、昨年 3 月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の重大事故は、国民に大きな衝撃と不安を与え、「ものの豊さ」や経済の効率性を最優先にしてきた、これまでの我が国全体の経済社会のあり方が見直しを迫られています。

一方で、家族や家、仕事を失われた多くの方々が、地域の再生に向け、力を合わせて立ち上がろうとする姿に、私たちは、ふるさとを思う気持ちと、人と人との絆の大切さを実感しています。

このように、時代が大きく変化している中で、私は、優れた自然環境や安全でおいしい食、豊富な水や自然エネルギーなどに恵まれた北海道に暮らしていることに、改めて感謝しつつ、こうした世界に誇るべき優位性を持つ北海道こそが、この「経済と心の豊かさの両立」を実現できる場所であると確信しています。

今こそ、道内各地で活躍されている道民の皆様、自治体、企業、N P O など、すべての方々のふるさとを思う気持ちを一つにし、つながりを強め、この北の大地に、活力あふれる、心豊かな地域社会を築き上げていくべきときです。

私たちの前には様々な困難が立ちはだかっていますが、このような時だからこそ、怯むことなく、目指すべき北海道の将来の姿を思い描いた上で、時代の変化や世界の潮流を見据えた戦略的な取組みを加速させ、未来への道筋をしっかりと切り拓いていかなければなりません。

このような認識のもと、私は、「地域」に徹底してこだわり、先を見据え果敢に挑戦する「攻めの道政」に徹し、「世界の中の北海道」を常に意識しながら、この一年、次の二つの基本に立ち、地域が輝く、オンリーワンの「新生北海道」

づくりに取り組んでまいります。

- 1、ゆりぎない信念を貫く道政
- 2、行動し試練を乗り越える道政

## Ⅱ 重点政策の展開

### 1 地域経済の再生と未来を拓く経済構造の確立

- ・食産業立国の推進
- ・アジアの成長力の取り組み
- ・力強い地域経済づくり
- ・雇用対策の推進

### 2 優位性を活かした先進的社会モデルの創造

- ・次世代環境・エネルギーモデルの創造
- ・我が国や世界に貢献する北海道の発信
- ・環境価値の保全と資源活用の推進
- ・文化力創造・スポーツ王国づくり

### 3 安心して住み続けられるふるさとの実現

- ・心がかよう「支え合い」の地域システムづくり
- ・災害に強い安全・安心な地域づくり
- ・活力ある持続可能な地域づくり
- ・地域の活性化を支える基盤整備

## Ⅲ むすび

これまでに経験したことのない危機を乗り越えていくためには、新しことに挑戦していく気概、そして、決して諦めない粘り強さが何よりも重要です。

農業王国・十勝の礎を築いたと言われる依田勉三の生き様は、まさに危機の中での挑戦の連続でありました。

帯広に入植し、開拓の鋤を振りおろしましたが、冷害や害虫の影響により、満足な収穫が得られず、野草を食べて命をつながざる得ないような過酷な状況が続きました。

それでも、諦めることなく、麦や粟から始まり、野菜や米の生産、豚や牛と

いった畜産にも挑戦し、幾多の失敗を乗り越えて、北の地が秘めた大いなる力を引き出していきました。

依田が設立した会社「晩成社」、その前には「将来必ずや成功してみせる」という～の強い決意が込められていたのです。

その努力は、あとに続く人々の糧となり、今や十勝は、日本の「食」を支える大きな柱となりました。

挑戦なくして成功はありません。

北海道の価値を磨き上げ、新たな地平を切り拓こうとする私たちは、危機的な状況の中にあっても、必ずや成功してみせるという強い信念を抱き、「刻苦勉励」を重ねていく依田の姿から、多くを学ぶことができます。

現在の難局を乗り越えていくためには、北海道に暮らす私たち一人ひとりが、困難な課題に立ち向かい、確かな未来を切り拓いていこうという強い気概を持ちながら、ともに手を携えて、行動を積み重ねていくことが重要です。

私自身、皆様とともに、常に未来に思いを馳せながら、誰もが楽しく安らかに暮らしていける夢と希望に満ちた北海道、そして日本を支え、世界へ羽ばたく北海道を目指し、全力で取り組んでまいる決意であります。

道民の皆様、道議会議員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

※詳しくは道庁ホームページの「行政・政策・税」のコーナーの中に掲載されています。